

寅さん歩 その 26

東京の主要道路の起点～終点

環二通り一2

平野 武宏



道路名の標識・経路案内標識や標識の数字・その形に興味を持った寅次郎、東京の主要道路を起点から終点まで道路標識を頼りに歩いて、各交差点で交差する道路を学びたいと思い、2021年10月から「不忍通り」、「白山通り」、「春日通り」、「明治通り」、「昭和通り」、「平成通り（番外編）」、「靖国通り（元 大正通り）」、「内堀通り」、「目白通り」、「目黒通り」、「本郷通り」、「世田谷通り」、「江戸通り」、「外堀通り」、「山手通り」と歩いてきました。

今回は「環二通り」を歩いています。写真上右は環二通りの起点時の道路名標識（都道405号線）です。環二通りは港区の外堀通りの赤坂一丁目交差点を起点に、晴海・豊洲などを経て江東区有明の湾岸道路の有明中央橋北交差点に至る延長約6kmの道路です。関東大震災後の復興計画で東京駅を中心に半径16kmの範囲に環一から環八までの環状道路計画があったそうです。現在、環七と環八は知られていますが、環一から環六は当時すでに、なじみの道路名が存在していたため、環一から環六の名前は普及しなかったと思われます。2014年（平成26年）有明から虎ノ門が環二通りと定められましたが、その定着に時間がかかっているとのこと。

前回は起点の港区赤坂一丁目交差点から中央区築地五丁目の築地市場跡の旧青果門交差点まで歩きました。

今回は中央区築地五丁目の築地市場跡の旧青果門交差点から終点の江東区有明中央橋北交差点まで歩きます。掲載の写真は人や車の密を避けた時間帯に撮影しました。詳細を知りたい方は各道路のホームページをご覧ください。最寄駅は交通機関を利用した場合の代表駅です。

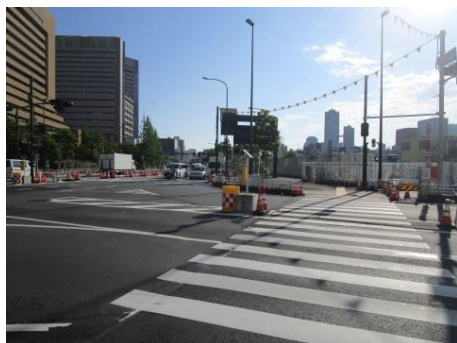
バーチャルウォークの途中経過も報告します。

[旧青果門交差点] 中央区築地五丁目

最寄駅 都営地下鉄大江戸線 築地市場駅

2018年（平成30年）豊洲市場へ移転した築地市場の跡地は東京2020オリンピック

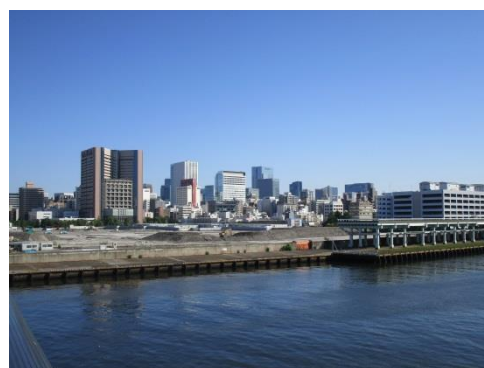
ック・パラリンピックの車両基地（駐車場）に使用されました。
現在は撤去工事と整備が行われていました。写真下左は旧青果門交差点です。
ここで右折して、隅田川の最下流に築地大橋を架け、晴海方面のオリンピック選手村に向かう環二通り（都道 50 号線）を作り、暫定開通しています。築地虎ノ門トンネルもここまで来る計画です。



〔築地大橋〕 中央区築地五丁目

最寄駅 都営地下鉄大江戸線 築地市場駅

築地大橋（写真下左）は 2018 年（平成 30 年）11 月環二通りの豊洲・築地間の暫定開通に伴い隅田川の最下流に架橋された。接続する豊洲大橋とともに開通、黎明大橋まで高架で連結している。写真下右は築地大橋から築地市場跡地を振り返りました。



〔勝どき陸橋交差点〕 中央区勝どき五丁目

最寄駅 都営地下鉄大江戸線 勝どき駅

勝どき陸橋交差点（写真下右）で清澄通り（都道 463 号線）と交差します。

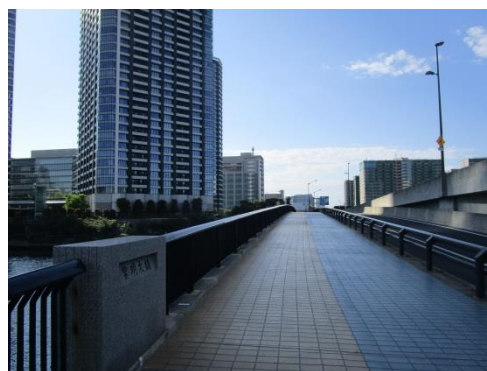
左へ行くと月島・門前仲町方面、右へ行くと豊海町方面です。



[黎明大橋] 中央区勝どき三丁目

最寄駅 都営地下鉄大江戸線 勝どき駅

朝潮運河を横切る黎明大橋入口（写真下左）です。黎明大橋（写真下右）は築地大橋と一緒に架けられました。周辺はタワーマンションが立ち並びます。



[月島警察署前交差点] 中央区晴海五丁目

最寄駅 都営地下鉄大江戸線 勝どき駅

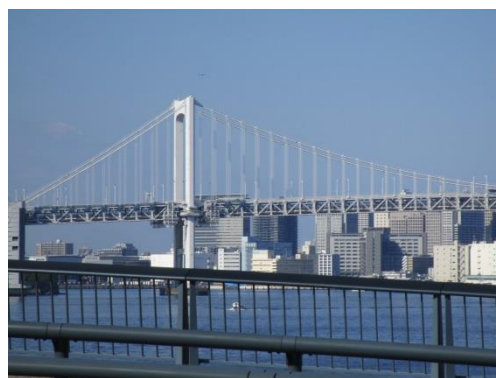


月島警察署前交差点（写真上右）で都道 304 号線と交差します。左へ行くと豊洲方面、右へ行くと東京 2020 オリンピック・パラリンピック選手村、晴海客船ターミナルです。この交差点から環二通りの道路名称は都道 484 号線です。

〔豊洲大橋〕 江東区豊洲六丁目

最寄駅 新交通ゆりかもめ 市場前駅

晴海運河を渡る豊洲大橋（写真下左）も 2018 年（平成 30 年）の築地大橋と一緒に架けられました。橋を少し歩くと江東区になります。橋の上からの眺めは最高です。右にはレインボーブリッジ（写真下右）です。



右側先には中央卸売市場 豊洲市場（写真下左）、後ろを振り向くとオリンピック選手村の建物（写真下右）が見えます。いずれも望遠で撮影しています。



〔豊洲市場前交差点〕 江東区豊洲五丁目

最寄駅 新交通ゆりかもめ 市場前駅

豊洲市場前交差点（写真下）で交差するのは同じ都道 484 号線です。左へ行くと豊洲駅方面、右へ行くと市場の間を通り、有明方面に向かいます。



写真左の建物は豊洲市場の建物の一部です。築地市場の代替施設として建築されました。土壌汚染対策で開業は何度も延期されましたが、2018年（平成30年）10月11日に取引開始となりました。左上は新交通ゆりかもめの線路です。

〔有明北橋〕 江東区豊洲六丁目

最寄駅 新交通ゆりかもめ 有明テニスの森駅

東雲運河を渡る有明北橋（写真下左）は2006年（平成18年）3月晴海大橋とともに架けられました。この橋を渡ると東京2020オリンピック・パラリンピックの競技会場は多く見られます。写真下右は有明アリーナでバレーボール、車いすバスケットボールの会場です。



写真下左は有明体操競技場で体操競技・トランポリン・新体操・ボッチャの会場です。写真下右は有明体操競技場の横にある新交通ゆりかもめの有明テニスの森駅です。



[有明コロシウム東交差点] 江東区豊洲六丁目

最寄駅 新交通ゆりかもめ 有明テニスの森駅

有明コロシウム東交差点（写真下右）の角は有明コロシウムでテニス・車いすテニスの会場です。



[有明中央橋北交差点] 江東区有明二丁目

最寄駅 新交通ゆりかもめ 有明駅

写真下左の側道を上がると環二通りの終点 有明中央橋北交差点（写真下右）に到着です。



湾岸道路（国道 357 号線）の千葉・辰巳方面は手前で左折、台場方面は先で右折して向かいます。正面は東京国際展示場（ビッグサイト）です。

これにて環二通りを起点から終点まで歩きました。暫定開通で、まだ工事中がありました。きれいに出来上がった姿を見てみたいですが、その時にこちらが元気で歩ける状態かは保証できません。

[バーチャルウォーク途中経過]

八柳修之さん作成の多くのバーチャルウォークコースがFWAホームページ「YR・四季の道」に掲載されています。寅次郎、現在はバーチャルウォーク 松尾芭蕉とあるく「奥の細道」に挑戦しています。全行程約 600 里 (約 2400 km) の長旅なので最後までたどり着けるか心配ですが、目標があれば元気に生きられると強がっています。

2022 年 4 月 26 日、江戸深川 (現在の江東区深川) の芭蕉庵を出発、2022 年 8 月 22 日塩釜 (現在の宮城県塩釜市) (江戸深川から 594 km) に到着しました。(現在は塩釜・塩竈の併用が行なわれています)

八柳さんのコースシートには、「奥の細道」本文の評釈と俳句の注釈が掲載されています。今回は本文の評釈だけです。

末の松山、沖の石、野田の玉川、おもわくの橋、浮島などを巡っているが、いずれも歌を詠んでいない。翌早朝、塩釜の明神に参拝する。この神社は藩主 政宗公が再建されて、社殿の柱は太く立派……。かく神霊があらたかに鎮座ましますこそ、わが神国の美風なのだと、いかにも貴く拝された次第であった。正午近く船を雇って松島に渡った。その間、海上二里余にして雄島の磯に着く。

毎日の運動不足対策や事情で例会に参加できない場合はマイお散歩コースを見つけ、その歩いた距離を累計して楽しむバーチャルウォークを始めませんか。FWAのHP「YR・四季の道」の「バーチャルウォークコーナー」は各コースが紹介され、各コースシートが印刷できます。

また「ひとり歩きコーナー」には地図付きの各コースがありますので選んで印刷して利用ください。

歩く際は密閉・密集・密接の密にならないよう、又それ以外の感染対策を怠らないようにお願いします！

平野 寅次郎 拝